２０２６年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

臨床心理学専攻（第２次）

入試問題

【 臨床心理学 】

（一般入試）

注　　意

１　問題紙　４ページ，解答用紙　５枚，下書き用紙　１枚である。

２　指示があってから枚数を確認し，解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

３　解答は，解答用紙に清書すること。

４　問題紙，下書き用紙は，持ち帰ること。

臨床心理学専攻　臨床心理学　問題
（一般入試）

1．次のスクールカウンセリングの架空事例を読み，以下の問１～問５に答えなさい。

あなたがスクールカウンセラーとして勤務している小学校の相談室に，30 代男性の A から相談申込があった。A は，養護教諭からの勧めを受け，小学 2 年生の息子 B の発達について相談したいという。

初回面接では，養護教諭に案内された A と B が二人で来室し，あなたは二人同席で面接を開始することになった。A は相談室に入室した直後から，「息子は，落ち着きがなくて…！集中力も続かないので，授業中もじっとしていられないんです！　この前はお友達ともトラブルになってしまって…」とあふれるように語り出した。一方，B は「うわ～！　いっぱいある！」と言いながら，相談室内に置かれたおもちゃや箱庭，ぬいぐるみなどを手に取りながら部屋を探索しはじめたが，どこか A の話に聞き耳を立てているようだった。A は，「こういう感じで，B は気になるものがあるとすぐ飛びついてしまうので…」と言いながら，「やはり，一度，a.発達検査を受けさせた方がよいのでしょうか…？」と続けた。それに対して，あなたは〈　①　〉と答えた。

その後も A は一人で遊ぶ B を横目に，あなたが問いかける隙間もないほどの勢いで，これまで学校であったトラブル等に関するエピソードを話し続けた。一通り話し終えたあと，A が「B も，学校でうまくいかなくて困ってるんだよね？」と B に言葉をかけると，B は振り向いて A とあなたの顔を見たあとに「うん…」と答えた。その様子を見ていたあなたは，B に対して〈　②　〉と伝えた。

面接の終盤には，最近になって A と妻との関係がうまくいっていないことなどにも話が及んだが，終了時間が迫っていたので，あなたは③現時点での見立てと継続的な面接の提案を伝え，終了した。

初回面接終了後，あなたは養護教諭が A と B にカウンセリングを勧めた経緯等を確認するとともに，今後の関わりを検討するために，守秘義務にも配慮しながら，養護教諭に対する b.コンサルテーションを実施した。

問１．下線部 a.について，ウェクスラー式知能検査の一つである WISC-V について説明しなさい。

問２．下線部 b.について，コンサルテーションとは具体的にどのようなものか，詳しく述べなさい。

問３．(1)①におけるカウンセラーの発言について，心理職の専門性をふまえて，あなたならどのように応答するか。具体的な文言を口語体で述べなさい。

(2)あなたが(1)で答えた発言について，そのように伝えた意図を説明しなさい。

問４．(1)②におけるカウンセラーの発言について，事例の経緯と状況をふまえて，あなたならどのように応答するか。具体的な文言を口語体で述べなさい。

(2)あなたが(1)で答えた発言について，そのように伝えた意図を説明しなさい。

問５．下線部③について，あなたならどのような見立てと継続提案を伝えるか，そのように伝える意図を含めて述べなさい。

２．次の心理療法の架空事例を読み，以下の問１～問６に答えなさい。

X 年の春，あなたがカウンセラーとして勤務している臨床心理相談機関に，40 代女性 C から相談申込があった。①初回面接での情報によると，C は最近憂鬱な気分になることが多く，夜もあまり眠れず，ようやく眠れても②悪夢ばかり見るという。同居家族は，50 代の夫，高校 2 年生の娘 D，80 代の義母である。義父は長い闘病生活の末に約 2 年前に亡くなり，その頃から義母に③認知症の症状がみられるようになった。夫は仕事で忙しく，義母のケアのほとんどを C が担っているが，時には財布をなくした義母から“C が財布を盗ったのではないか”と疑いをかけられることもあり，ストレスを抱えていた。C は一度精神科を受診し，抑うつ状態との④診断を受けて服薬を開始したが，憂鬱な気分の改善が見られなかったため相談を申込むことにしたのだと語った。担当者との話し合いの末，C は 2 週間に 1 回の⑤頻度で相談を継続することとなった。

C の来談開始から約 1 年後，高校 3 年になった D が学校に行けない日が増えてきた。D はそれまで手のかからない良い子だと思ってきたが，ある日 C に対して「私はお母さんみたいにはならない」と言い，次第に自室にこもりがちになった。X+1 年の初夏には C が D の腕に切り傷があるのを見つけ，C は娘にどう接すればよいのかわからないと困惑した。C の担当者から親子並行面接を勧め，X+1 年秋には D も来談することになり，あなたが D の面接を担当することになった。

相談機関に来室した D は表情が暗く，明らかにエネルギーが低下している様子だったが，面接室に案内すると特段の抵抗なく入室した。あなたが自己紹介をするあいだ，D はうつむいて黙っていたが，守秘義務に関する説明を聞き終えると，D はじっとあなたの目を見て「ここで話したことは，どんなことも絶対に誰にも言わないって約束してくれるんですか？」と言った。あなたは D に〈　⑥　〉と伝えた。

問１．下線部①初回面接では，どのようなことに心がけて臨む必要があるか，説明しなさい。

問２．下線部②悪夢について，臨床心理学における夢に関する以下の文章を読んで正しいものには○を，誤っているものには×を回答欄に記入しなさい。

(1) Freud, S.は夢を抑圧された願望の充足であると考えた。
(2) Rogers, C. R.は夢には補償機能があると考え，夢分析を重視した。
(3) 精神分析において夢を扱う際には，拡充法が用いられる。

問３．下線部③認知症について，以下に挙げる主な型とその症状や特徴の組み合わせのうち正しいものを２つ選びなさい。

（ア）レビー小体型認知症　—　症状に日内変動がある。
（イ）脳血管性認知症　—　記銘力障害や見当識障害が主症状である。
（ウ）アルツハイマー型認知症　—　幻視や妄想がみられ，症状が早く進行する。
（エ）前頭側頭型認知症　—　記憶障害は比較的軽度であり，行動や性格の変化が目立つ。

問４．下線部④診断について，見立てと診断はどのように異なるか，説明しなさい。

問５．下線部⑤頻度について，心理療法において一定の頻度で会うことの意義について説明しなさい。

問６．(1) ⑥におけるカウンセラーの発言について，あなたならどのように伝えるか。具体的な文言を口語体で述べなさい。
(2) あなたが(1)のように伝えた発言について，カウンセラーとしてどのようなことを配慮したのか，詳しく説明しなさい。
(3) C の面接経過および来談時の D の様子から，D の見立てについてあなたの考えるところを述べなさい。

３．次の文章を読んで以下の問１～問４に答えなさい。

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

【出典】

Lorraine Razzi Freedle(2025). Mapping the Process of Transformation: The Seven Phases of Sandplay Therapy. *Journal of Analytical Psychology,* 70, 3, 393–419.

問1.　下線部①を和訳しなさい。
問2.　下線部②を和訳しなさい。
問3.　下線部③を和訳しなさい。
問4.　下線部④を和訳しなさい。